



平成23年4月15日

各位

会社名 ダイワボウホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 阪口 政明
 (コード番号 3107 東証・大証第1部)
 問合せ先 財務IR室長 梅澤 覚
 (TEL. 06-6281-2404)

平成23年3月期第4四半期の有価証券評価損に関するお知らせ

当社は、「その他有価証券」に区分される保有有価証券のうち、時価が著しく下落し、その回復があると認められないものについて、平成23年3月期第4四半期において減損処理による有価証券評価損を計上する必要が生じたのでお知らせします。

記

1. 平成23年3月期第4四半期における有価証券評価損

	単体	連結
(A)平成23年3月期第4四半期会計期間(平成23年1月1日から平成23年3月31日まで)の有価証券評価損の総額(=イーロ)	1,070百万円	1,162百万円
(イ)平成23年3月期(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)の有価証券評価損の総額	1,686百万円	2,100百万円
(ロ)直前四半期(平成23年3月期第3四半期)累計期間(平成22年4月1日から平成22年12月31日まで)の有価証券評価損の総額	615百万円	938百万円

※四半期における有価証券の評価方法は、洗替え方式を採用しております。
 ※当社の決算期末は、3月31日です。

○純資産額・経常利益額・当期純利益額に対する割合

	単体	連結
(B)平成22年3月期末の純資産額	32,053百万円	36,553百万円
(A/B×100)	3.3%	3.2%
(イ/B×100)	5.3%	5.8%
(C)平成22年3月期の経常利益額	1,713百万円	3,626百万円
(A/C×100)	62.5%	32.1%
(イ/C×100)	98.4%	57.9%
(D)平成22年3月期の当期純利益額	1,596百万円	1,454百万円
(A/D×100)	67.1%	79.9%
(イ/D×100)	105.7%	144.5%

2. 今後の見通し

上記、有価証券評価損は、平成23年3月期において、特別損失として計上する予定です。

なお、平成23年3月期通期の業績予想につきましては、現在精査中でありますので、当該予想の修正が必要となる場合は、速やかにお知らせいたします。

以上